

たくさん本読んでね

田中社寺と 加納小に34冊寄贈
岐阜信金



児童用図書を寄贈した田中社寺の田中知子専務取締役(手前左)ら＝岐阜市加納西丸町、加納小学校

文化財の保存修理や社寺建築工事などを手がける田中社寺(岐阜市加納東丸町、田中敬二社長)と岐阜信用金庫は、同市加納西丸町の加納小学校に児童用図書34冊(約10万円相当)を贈った。

発行額の0・1%に当たる金額を、発行企業の意向

を踏まえて寄付する「ぎふしんSDGs私募債(地域創生型)」を活用した。

同社の田中知子専務取締役、同金庫価値創造本部の黒川達也推進役らが同校を訪れ、岩佐優校長や児童代表の6年深田壮真さんに目録や本を手渡した。田中専務は「児童の皆さんに読んでもらえたらうれしい」と述べ、深田さんは「本を読む人が多いので、みんな喜ぶと思う。自分も早く読んでみたい」と話していた。

(玉田健太)